

「第 26 回秋田県ソフト大賞」実施要項

一般社団法人 秋田県情報産業協会
普及啓発委員会

1. 目的

日本の経済発展は科学技術によって支えられ、今日の豊かな国民生活を築き上げ、そしてあらゆる分野で世界をリードしてきました。ところが、最近の若者たちは、生まれた時から数多くのハイテク機器に囲まれて育ってきているせいか、製品の利用の発想には驚かされます。しかし、世の中の技術の根底をなすような無から有への発想には貧弱さを隠しきれない状況にあります。特に高度情報化社会と言われる昨今、情報産業分野の発展とともにコンピュータソフトウェアやそれに関連したハードウェアに対して、少年少女が積極的に関心を持っていただく事が重要であると考えます。

その様な中で、秋田県情報産業協会は未来の人材育成を積極的に進め、地域社会を活性化させていくことを目的に「秋田県ソフト大賞」を実施してきました。本年も例年同様に実施致します。

2. 主催

一般社団法人 秋田県情報産業協会

3. 後援

秋田県教育委員会、仙北市

秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、河北新報社、産経新聞秋田支局、

日本経済新聞社秋田支局、北羽新報社、株式会社北鹿新聞社、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局

NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送

CNA秋田ケーブルテレビ

4. 協賛

株式会社マルシメ

5. 対象

- ・ 県内小・中学生
- ・ アイデア（図面・イラスト又は文章）

6. 課題

- ・ 「未来一夢のアイデア」

未来の生活の中で実現できたらいいなと思う夢や希望等、なんでも良い。

例：「こんなドローンがあったらいいな」、「こんなロボットを作りたい」

「コンピュータを使ってこんなことができたらいいな」、

「スマートフォンみたいな翻訳機があれば世界中のお友達とお話ができるのに」等

7. 応募規格等

- ・ 作品の名称と概要（イラスト、図面又は文章にて説明する）
- ・ 別添の応募用紙をコピーして使用してください。何点でも結構です。
- ・ 作品の線や色をできるだけ濃く書いてください。

字が薄く読みにくいもの、色が薄く審査用のコピー印刷が困難な場合があります。

鉛筆で書く場合、特に小学校低学年のみなさんは 2B 以上の硬さの鉛筆が良いでしょう。

8. 応募方法

この実施要項を各教育委員会を通じて全県小・中学校に送付して募集する。
(全県小学校:194校42,115人、中学校・義務教育学校113校22,878人、想定応募数:1,000件)

9. 応募先と締め切り

- ・ 応募先:〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄4-11 秋田県産業技術センター内
一般社団法人 秋田県情報産業協会 TEL・FAX:018-862-9820
- ・ 締め切り:令和元年9月30日(月) 必着

10. 審査方法等

- ・ 応募点数全てについて一括して行う。
- ・ 過去の入賞作品と酷似している場合は審査対象外とする場合があります。

11. 審査委員

秋田県、秋田県教育委員会、大学関係、報道関係、秋田県情報産業協会他

12. 賞名及び副賞

- ・ 最優秀賞 1名 賞状、副賞
- ・ 優秀賞 5名 賞状、副賞
- ・ 入賞 30名 賞状、副賞
- ・ 特別賞 審査結果により 賞状、副賞

13. 審査結果の発表と表彰方法

- ・ 令和元年10月末以降、当協会ホームページで発表する。
- ・ 賞状及び副賞を11月末までに各学校へ届ける。

14. 応募作品の扱い

- ・ 入選作品の著作権は、秋田県情報産業協会に帰属する。
- ・ 応募作品は返却しない。
過去の最優秀、優秀作品は当協会ホームページをご覧ください。
URL: <http://www.aiia.or.jp/>

15. スケジュール

- ・ 5月中旬 各社協賛依頼、教育委員会、報道各社への後援依頼
- ・ 7月上旬 全教育委員会へ学校宛募集要項を発送
- ・ 8月末 審査員の委嘱
- ・ 9月30日 募集締め切り
- ・ 10月末まで 審査会、審査結果発表
- ・ 11月末まで 賞状および副賞贈呈

「秋田県ソフト大賞」 募集案内

みなさんが未来で実現したい夢はなんですか？

「秋田県ソフト大賞」は、みなさんの「こんなものがあたらいいな！」を募集します。

みなさんのアイデアを、説明なども入れてどんどん書いてください。

特にいいアイデアを書してくれた人には、賞品もありますよ！

私たちの周りは、昔の人たちが発明したものでいっぱいです。

みなさんも、発明家になったつもりで応募してみませんか？

たくさんのお応募をおまちしています！

コンクール名	秋田県ソフト大賞
応募資格	小学生、中学生
課題	「未来一夢のアイデア」
内容例	未来の生活の中で実現できたらいいなと思う夢や希望なら何でもいいです。
作品のきまり	ソフト、機械、ドローンなど、どんなものでも結構です。 募集用紙に自由に書いてください。
賞	最優秀賞 1名 優秀賞 5名 入賞 30名 他 入賞者には副賞をさし上げます。
必要記入事項	別添応募用紙に所定事項を記入して下さい。 用紙はコピーして何枚でも結構です。
締め切り	令和元年9月30日（月）
作品の送り先	〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄4-11 一般社団法人 秋田県情報産業協会 TEL・FAX 018-862-9820
主催	一般社団法人 秋田県情報産業協会
後援	秋田県教育委員会、仙北市、報道機関各社
協賛	株式会社マルシメ

第26回秋田県ソフト大賞 応募用紙

作品名	
概要	
内容（イラスト・図面・説明文）	

一人何部でも結構です。コピーしてこの様式をお使い下さい。

作品の線や色をできるだけ濃く書いてください。

用紙のうらに、学校名、学年、組、氏名／よみがなを書いてください。